



演奏家とお客様、みんなで「曲」を応援するコンサート

ピティナ・ピアノ曲事典 公開録音コンサート



高松佑介 (レクチャー)

小形然、土屋美寧子 (ピアノ)

シューベルト連続レクチャーコンサート vol. 9

～没後200年（2028）に向けて～

企画・構成 土屋美寧子

2025.11.21(金) 19:00開演 (18:30開場) 東音ホール (東京・巣鴨)

【要予約】 4,000円 (学生2,000円) ☎03-3944-1583

Program

レクチャー 「シューベルトの変奏技法とプロセス思考」

(高松佑介)

演奏 ピアノ・ソナタ 第7番 変ホ長調 D 568

(小形然)

ピアノ・ソナタ 第15番 ハ長調 「レリーク」 D 840

(土屋美寧子)

高松佑介（レクチャー）

千葉工業大学未来変革科学部助教（教育センター言語文化教室）、青山学院大学・慶應義塾大学ほか非常勤講師。慶應義塾大学およびドイツ・ハレ大学にて大学院修士課程を修了後、フ란ツ・シューベルトの器楽曲における中間楽章に関する論文で、チューリヒ大学大学院にて博士号（音楽学）を取得。19世紀のドイツ語圏の音楽を主な研究領域とし、訳書にハンス＝ヨアヒム・ヒンリヒセン著『ブルックナー 交響曲』（春秋社・2018年）がある。これまでにピアノを大森文子氏、土屋美寧子氏、井上直幸氏、アヴォ・クコムジャン氏らに師事し、第59回全日本学生音楽コンクール東京大会ピアノ部門高校の部第2位（2006年）、ウィーン・メロス音楽セミナー春志賞（2006年）、第15回日本モーツァルト音楽コンクール一般の部第3位（2011年）などを受賞。

小形然（ピアノ）

2003年生まれ。4歳からピアノを始める。第15回ショパン国際ピアノコンクールinASIA アジア大会小学3.4年生部門金賞、第17回秋田県青少年音楽コンクールピアノ部門グランプリ受賞、イカール国際ミュージックキャンプ2016.2017において優秀受講生としてガラコンサート出演する。第4回かわさきピアノコンクールF部門第2位、第6回日本室内楽ピアノコンクールプロフェッショナル部門にて第1位を受賞。

これまでに、成田聖子、故・若松マキの各氏に師事。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科に在学中、江口玲、上田晴子、橘高昌男氏に師事。2022年に「ハケ岳サマーコース」室内楽クラス受講。

土屋美寧子（ピアノ）

都立駒場高校音楽科を経て東京藝術大学、およびドイツ・フライブルク音楽大学卒業。1971年クロイツァー賞受賞。1976年から隔年ごとにソロリサイタルを開催、毎回テーマを定めた演奏と企画の両面で高い評価を得ている。またヴァイオリニスト・和波たかよし氏とのデュオで、国内、国外で数多くの演奏、放送、CD録音を行っているほか、他の弦楽器奏者との室内楽演奏も活発に行っている。「室内楽勉強会」「室内楽セミナー」「ハケ岳サマーコース・室内楽クラス」を主宰し指導に当たっているほか、ピティナ・ピアノコンペティションなどで審査員を務めている。「R・シューマン／ピアノ作品集」、和波とのデュオで「ベートーヴェン・ソナタ全曲」「ブラームス・ソナタ全曲」、またチェロの岩崎洸氏を加えた「ピアノトリオ」などのCDをリリース。ピティナ・ピアノ曲事典にも多数の曲をアップロードしている。

シューベルト連続レクチャーコンサート全公演プログラム レクチャー：高松佑介

2021/11/18 「転調の魔術師シューベルト」 Piano Sonata No. 1 D 157, E-dur：土屋美寧子 Piano Sonata No. 21 D 960, B-dur：栗田みなみ 2022/2/10 「シューベルトの“初期”と家庭音楽」 Sonata for Pf & Vl：土屋美寧子、和波たかよし D 384, D-dur、D 385, a-moll、D 574, A-dur 2022/11/18 「音楽の“トpos”を考える ——ジャンルや調による解釈の可能性」 Piano Sonata No. 2 D 279, C-dur：土屋美寧子 Piano Sonata No. 20 D 959, A-dur：植田紀子 2023/3/20 「シューベルトのジャンル観 ——“ソナタ”と“幻想曲”の狭間で」 Piano Sonata No. 3 D 459, E-dur：土屋美寧子 Piano Sonata No. 18 D 894, G-dur：植田克己 2023/11/2 「シューベルトのリズム法」 Piano Sonata No. 4 D 537, a-moll：川津直子 Piano Sonata No. 17 D 850, D-dur：土屋美寧子	2024/3/14 「シューベルト作品における“カタストロフィー” Piano Sonata No.5 D 557, As-dur：藤田祥子 Fantasy for 4 hands D 940, f-moll：土屋美寧子、高松佑介 Allegro („Lebensstürme“) D 947, a-moll：藤田祥子、土屋美寧子 2024/10/30 「シューベルトの“楽譜” ——エディションや記譜法・演奏法」 Trio D 28, B-dur, Trio No. 1 D 898, B-dur： 土屋美寧子（Pf.）、和波たかよし（Vn.）、荒唐子（Vc.） 2025/3/10 「シューベルトの“中期”と友人サークル」 Piano Sonata No. 6 D 566, e-moll：土屋美寧子 Piano Sonata No. 14 D 784, a-moll：荒川浩毅 2025/11/21 「シューベルトの変奏技法とプロセス思考」 Piano Sonata No. 7 D 568, Es-dur：小形然 Piano Sonata No. 15 D 840, C-dur：土屋美寧子 2026/2/13 「断章作品は“未完成”か？ ——様々な“未完成”について」 Piano Sonata No. 8 D 571, fis-moll：土屋美寧子 Piano Sonata No. 12 D 655, cis-moll：土屋美寧子 Piano Sonata No. 13 D 664, A-dur：高松佑介	2026/秋 「シューベルトの“三調提示部”と移ろいの美学」 Sonata for Pf & Arpeggione D 821, a-moll Trio No. 2 D 929, Es-dur 2027/春 「シューベルトの“後期” Piano Sonata No. 9 D 575, H-dur Piano Sonata No. 16 D 845, a-moll 2027/秋 「シューベルトと先達たち」 Piano Sonata No. 10 D 613, C-dur Piano Sonata No. 19 D 958, c-moll 2028/春 「シューベルトの引用技法」 Sonata for Pf&Vl D408, g-moll Fantasy for Vl &Pf D 934, C-dur 2028/秋 「後世によるシューベルト受容」 Piano Sonata No.11 D 625, f-moll Wanderer Fantasy D 760, C-dur
--	---	---

予約方法—Web、お電話、FAXのいずれかでお申し込みください

- ①「Peatix ピティナ公開録音コンサート」または右のQRコードから検索。
- ②公演日とお支払い方法（クレジットカード・コンビニ・銀行振込）をご選択の上、お客様情報をご入力ください。
- ③お支払い後発行される電子チケットを当日スマートホン画面上で表示いただくか、印刷してお持ちください。
- ④学生券をお求めの方は当日学生証をご提示ください。

※お電話・FAX申込の場合、チケット料金は当日のお支払いとなります。キャンセルの場合は速やかにご一報下さい。



主催：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）

FAX申込書（03-3944-8838）※TEL: 03-3944-1583

シューベルト 連続レクチャーコンサートvol. 9 (2025/11/21)

一般 席・学生 席

会場地図



JR線・都営三田線「巣鴨」駅：南口徒歩1分
(宮田ビル3F)

フリガナ

氏名

E-mail

@

※できるだけメールアドレスをお書きください

FAX（任意）

TEL（任意）

住所（任意）〒（ ）